



お問合せ先：国土交通省 青森河川国道事務所 〒030-0822 青森市中央三丁目20-38  
地域づくり相談室 TEL017-734-4529 FAX017-722-2577

## 源流から下流までの水質を調査

### 中学生が馬淵川で一日河川パトロール



▲馬淵川源流にて▲

7月25日(月)、河川愛護月間(7月)の啓発活動の一環として、八戸市立下長中学校の科学部員19名に参加いただき、馬淵川一日河川パトロールを行いました。

パトロールでは馬淵川の上流部(岩手県葛巻町:馬淵川源流)・中流部(岩手県二戸市:馬淵川公園)・下流部(八戸市売市:水辺の楽校)の各地点で、透視度計を使った水の透明度の測定や、パックテストによる水質調査、河川に生息する水生生物を指標とした水質の簡易調査を行い、川の上流・中流・下流によって川の透明度や水質の違いなどを確認しました。



▲透視度計を使った水の透明度の測定▲



▲パックテストによる水質調査▲

参加していただいた下長中学校の生徒のみなさんからは、

「今まで気にしたこともなかったが、上流、中流、下流でそれぞれ水温や透明度に差があることに気付いた」  
「中流域で水生生物調査を行ったが、昨年よりも水質結果が良かった」

「源流域はとてもきれいな水だったが、中流、下流に行くにしたがい水質が悪化しているのは、人間の生活環境に近くなっていることが原因だと思う。  
不法投棄などがなくなっ  
て少しでも下流域の水質も良くなれば良い」

「上流、中流、下流、いずれにおいても水をきれいにしていきたい。  
そのために家庭での汚水をそのまま流したり、不法投棄をしないように気をつけていきたい」

・・・などの感想をいただき河川愛護や環境問題への関心を高める良い機会となりました。